

# 校長室だより

9月号

杉並区立向陽中学校  
令和元年9月30日発行  
校長 菅野 武彦

## 「人間賛歌が響き渡る学校づくり」を目指して

【今年度のキーワード】

## 「チーム向陽 ～組織対応・説明責任～」

### ◇ “第3学年” 実施の『全国学力・学習状況調査』の結果のお知らせ

4月18日に第3学年で実施した『全国学力・学習状況調査（国語・数学・英語）』の結果をお知らせします。3年生がこれまでの学習活動を通して身に付けた学力が把握できます。

#### ★「全国学力調査」の平均正答率一覧（％）

※今年度は「英語」も調査対象に

教科	本校	東京都	全国
国語	76	74	72.8
数学	65	62	59.8
英語	63	59	56.0



修学旅行「トートバッグ友禅染」の様子

#### ★各教科領域別の平均正答率一覧（％）

教科	領域	本校	東京都	全国
国語	話すこと・聞くこと	77.3	72.2	70.2
	書くこと	84.1	83.0	82.6
	読むこと	72.3	74.3	72.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	71.0	69.6	67.7
数学	数と式	72.3	65.7	63.8
	図形	79.5	75.0	72.4
	関数	48.1	42.1	40.8
	資料の活用	54.3	57.8	56.3
英語	聞くこと	73.4	71.1	67.9
	話すこと（参考値）	(40.0)	—	(30.8)
	読むこと	63.6	59.3	55.6
	書くこと	53.6	49.5	45.8

3年生は“勉強漬け？”の夏休みを経て修学旅行へ。修学旅行では「大人に頼らない3日間」に挑戦！これからも基本的には人に頼らないでもできることを増やしていこう。中間考査後には、君たちの大好きな『向陽祭』の取組みが待っています。後輩に“これぞ3年生！”を示す最後のチャンスです。そして、来たるべき「進路選択・入学試験」に向けて、試練を乗り越える“たくましさ”を身に付けよう！たくましさ期待！

◇ “第2学年”実施の『生徒の学力向上を図るための調査』の速報値のお知らせ

7月4日に第2学年で実施した東京都『児童・生徒の学力向上を図るための調査』の速報値が  
出ましたのでお知らせします。都との比較で2年生の現段階での学力を把握することができます。

★「学力調査」の教科の平均正答率及び合計正答率一覧(%)

教科	A 教科の内容		A 教科の合計正答率 (左:本校 右:東京都)			
	本校	東京都	①	②	③	④
国語	72.5	71.7	72.2 74.8	62.9 59.0	69.7 68.9	79.7 78.9
社会	52.7	50.9	51.1 48.5	64.1 61.5	40.5 40.9	
数学	57.7	52.9	32.9 29.9	67.1 59.7	65.4 63.6	
理科	47.6	49.3	41.6 43.5	55.1 60.1	47.5 47.3	
英語	63.2	55.9	54.9 40.8	67.5 61.9	63.1 59.0	

- ① 思考・判断・表現 (国語:話す・聞く 英語:外国語表現)  
 ② 技能 (国語:書く 英語:外国語理解)  
 ③ 知識・理解 (国語:言語)  
 ④ 読む



★意識調査の回答状況 (%) 【一部抜粋】

設問番号	質問内容	よく分かる	どちらかといえば分かる	どちらかといえば分からない	ほとんど分からない	無回答
問1-1	国語の授業の内容はどのくらい分かりますか。	43.8	46.3	8.8	1.3	0.0
問1-2	社会の授業の内容はどのくらい分かりますか。	38.8	42.5	13.8	5.0	0.0
問1-3	数学の授業の内容はどのくらい分かりますか。	45.0	35.0	13.8	6.3	0.0
問1-4	理科の授業の内容はどのくらい分かりますか。	38.8	41.3	15.0	5.0	0.0
問1-5	英語の授業の内容はどのくらい分かりますか。	52.5	37.5	7.5	2.5	0.0
問2-1	分かる理由「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」の教科毎肯定率	国語 63.9	社会 41.5	数学 25.0	理科 40.6	英語 52.8
問2-2	分かる理由「先生の教え方がていねい」	62.5	76.9	50.0	60.9	72.2
問2-3	分かる理由「自分で考え、考えを発表する授業」	47.2	29.2	28.1	34.4	44.4
問2-4	分かる理由「理解の程度によるコース別」	—	—	75.0	—	—
問2-4	分かる理由「観察したり実験したりする授業」	—	—	—	70.3	—
番号	質問内容	している(思う)	たいていしている	しないことが多い	ほとんどしない	無回答
問5-1	授業では、自分の考えを発表する機会がある。	62.5	35.0	2.5	0.0	0.0
問5-2	授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っている。	61.3	33.8	5.0	0.0	0.0
問5-3	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理し、発表するなどの学習活動に取り組んでいる。	31.3	46.3	18.8	3.8	0.0
問6-1	自分の住む地域や社会をよくしたいと思う。	37.5	55.0	6.3	1.3	0.0

問6-2	たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたことがある。	36.3	46.3	15.0	2.5	0.0
問6-3	学校の規則やきまりを守ることが大切だと思う。	58.8	36.3	3.8	0.0	1.3
問6-4	学校の規則やきまりを守っている。	57.5	40.0	1.3	0.0	1.3
問6-9	自分は最後までやりぬくなど、根気強い方だと思う。	21.3	40.0	30.0	7.5	1.3
問6-10	自分のことを大切な存在だと感じている。	21.3	38.8	30.0	8.8	1.3
問6-11	学校や生活の中でものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。	52.5	37.5	6.3	2.5	1.3
問6-12	学校や生活の中で他の人から認められたり、ほめられたりしたことがある。	55.0	35.0	7.5	1.3	1.3
問6-14	将来、社会や人のために役立つ仕事がしたいと思う。	55.0	36.3	5.0	2.5	1.3

2年生にとってこの夏休みがある意味正念場だった人も多かったのではないのでしょうか。部活動の中心的存在として、1年生とともに部活動を牽引しなければという思いが強かったでしょう。お疲れさまでした。始業式では一回り成長した君たち2年生を見ることができました。ほっと一息つきたいところですが、待たなすね。何がですか？なんてのん気な2年生はいないと思います。なにしろ“向陽中学校を引っ張る”存在になるんだからね。生徒会活動や委員会活動をはじめ、さまざまな場面で2年生の出番が増えてきます。君たちの自覚と実践に期待します。この2学期は君たち2年生が最も2年生らしく成長する学期だと話しました。そのカギは君たちの課題「最後までやりぬく根気強さ」だね。みんなが“たくましく”成長する姿を楽しみにしています。



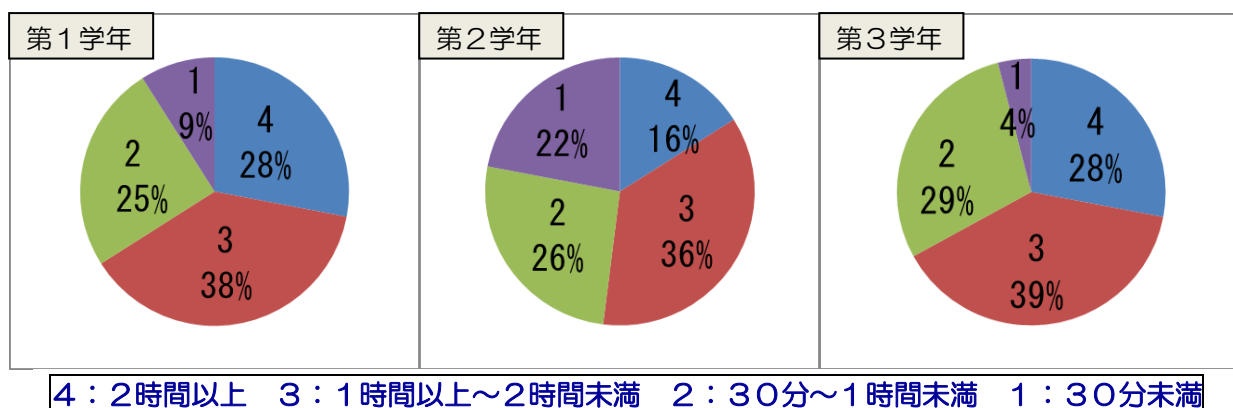
上：土曜授業「道徳授業地区公開講座」 下：2年生が主役になる生徒会立会演説会 ↑

#### ◇ 生徒を『自立した学習者』に育てる「家庭学習」の取り組み

まずはつぎのページの円グラフをご覧ください。7月に実施した生徒による「授業アンケート」の中で、「学校や塾の予習・復習など、私が自宅でしている家庭学習の1日あたり全教科合計は、①2時間以上、②1～2時間、③0.5～1時間未満、④0.5時間未満のうちどれになりますか」と質問しました。その集計結果です。このグラフから1時間以上家庭学習を行っている生徒の割合（円グラフ内の4と3の割合）は、1年生が66.7%、2年生が51.9%、3年生が67.1%ということが分かります。1年生が頑張っていますね。

家庭学習のねらいは、学力の向上や定着、そして向陽中生を『自立した学習者』に育てることにあります。そこで、今年度より①必然性を伴う宿題や定期考査前学習にはしっかりと取り組ませ、②生徒に「自己選択と結果責任」を自覚させ、自発的な予習や復習をうながすことに取り組んでいます。昨年度までは「毎日、家庭学習を1時間以上（塾を除く）」と呼びかけてきました。生徒の肯定率の経年変化を見る限り、効果的ではありませんでした。より生徒の生活実態に即した、「必然性と自発的」な取みに分け、その「選択と結果」が自分に直結することを理解させ、

実践を迫ることにしました。家庭学習の習慣化には大人の働きかけと生徒の自覚が欠かせません。2学期以降も同様の取組みを行います。一人でも多くの向陽中生が『自立した学習者』に成長することを期待しています。



◇ **次世代育成事業「交流自治体中学生親善野球大会」～本校生徒が参加！～**

今年度で9回目を迎える「交流自治体中学生親善野球大会」。隔年で開催地が変わりますが、今年度は12月26日(木)～29日(日)の日程で台湾台北市にて開催されます。セレクションで選ばれた30名が杉並区の代表として、台湾台北市、福島県南相馬市の代表と野球試合や交流会を行います。杉並区は2チーム(オールイーストとオールウエスト)を編成し、それぞれ台湾チームと南相馬チームと試合を行う予定です。

この「交流自治体中学生親善野球大会」に本校からは野球部の鴻上拓海くんが代表選手として参加します。8月31日(土)に結団式が行われ、中村一郎学校整備担当部長より「決定通知書」が授与されました。鴻上君は本校野球部の中心選手として活躍し、チームを牽引しています。杉並区代表として持てる力を十分に発揮してほしいですね。がんばれ！鴻上君！



「これからの向陽中学校」を考える上で“棚卸し”についてご意見をお寄せください。  
**“棚卸し” 第3弾「修学旅行での学びを考える。それに伴う校外学習も考える」**

→「修学旅行」の学びについて見直す必要があります。学びの質を高めたい。これまでの修学旅行は、概ね①体験や見学を通じた伝統文化の理解、②集団生活を通じた自主性や自治力の伸張、③社会におけるマナーや規律を身に付けるなどを目的としていました。集団生活を通じた人間関係づくりや体験学習を通じた学びはこれからも引き継いでしょう。これからの「修学旅行」では、学校や生徒が“課題を明確にして”臨むこと、事前・事後学習で終わらせるのではなく、学習内容をつぎに活用できなくなりません。修学旅行の学びを見直すということは、1・2年生の「校外学習」も同様に見直すこととなります。今後、宿泊行事や校外学習について検討を重ねる必要があります。

※ 「ご意見をお寄せください」と言われても、どうやって？と疑問に思われた保護者の皆様、ごめんなさい。早急に対応策を考えお知らせします。